

## 館蔵品展Ⅱ【小特集】近代、「松花堂会」の発足

開催期間 平成27年9月18日(金)～11月1日(日)

\* 会期中、一部展示替えがあります

[前期:9月18日(金)～10月12日(月祝)/後期:10月14日(水)～11月1日(日)]



## ▼ 出品リスト

	作品名称	作者 (生没年)	制作時期	員数	材質技法	法量 (cm)	所蔵 (空欄は 当館蔵)	展示期間	
								前期	後期
展示(1) 秋にちなむ作品を中心に～秋の風物、秋のうた									
1	しいかびょうぶ 詩歌屏風	しょうかどうしょうじょう 松花堂昭乗 賛 (1584～1639) かいほうゆうしょう 伝海北友松 画 (1533～1615)	江戸時代初期	6曲1双	紙本墨書・ 墨画淡彩	各150.5×313.6		○	○
2	はっけいのしいかかん 八景之詩歌巻	なかむらきゆうえつ 中村久越 (1590～1677)	江戸時代前期	1巻	紙本墨書	30.0×393.5		○	○
3	まんようしゅう 万葉集 巻8、巻10	ふじわらたかのり 藤原隆典 (1684～1746)	江戸時代中期	全20冊 のうち	紙本墨書	25.0×18.2		○	○
4	おぐらさんそうしきしわか 小倉山庄色紙和歌	かみだちぐどん 神立愚鈍 (1714頃～1793)	安永4年 (1775)	1巻	紙本墨書	27.8×2040.0		○	○
5	おぐらしきしゅうつし 小倉色紙写「あさちふの」	—	江戸時代	1軸	紙本墨書	18.5×15.0			○
6	きょうかかん 狂歌巻	ほうぞうぼうしんかい 豊蔵坊信海 (1626～1688)	江戸時代前期	1巻	紙本墨書	30.6×1398.0		○	○
7	こうりんがふけんこん 『光琳画譜』乾・坤	なかむらほうちゅう 中村芳中 (?～1819)	享和2年 (1802)	2冊	紙本木版墨刷	25.4×18.3	個人	○	○
8	みかぐらにわびず 御神楽庭燎図	たなかとつげん 田中訥言 (1767～1823)	江戸時代後期	1幅	絹本着色	36.5×76.0			○
9	さんすいずかん 山水図巻	のろかいせき 野呂介石 (1747～1828)	江戸時代後期	1巻	紙本墨画	28.2×310.5		○	○
10	まつたけゆずず 松茸柚図	まつむらけいぶん 松村景文 (1779～1843)	江戸時代後期	1幅	紙本墨画淡彩	28.3×39.5			○
11	ざつがかん 雑画卷	まつむらけいぶん 松村景文 (1779～1843)	江戸時代後期	1巻	紙本墨画	縦30.4	個人	○	○
12	さんすいず 山水図	おかだはんこう 岡田半江 (1782～1846)	江戸時代後期	1幅	紙本墨画淡彩	122.1×44.3		○	

	作品名称	作者 (生没年)	制作時期	員数	材質技法	法量 (cm)	所蔵 (空欄は 当館蔵)	展示期間	
								前期	後期
13	あきくさず 秋草図	はせがわぎよくほう 長谷川玉峰 (1822~1879)	江戸時代末期 ~明治時代	1幅	紙本墨画淡彩	101×40	個人	○	
14	ふうげつじょう 「風月帖」	もりぎしやう 森義章 ほか (1801~1873)	江戸時代末期 ~明治初期	1帖	紙本墨画淡彩 ほか	34.3×24.7	個人	○	○
15	さいぜんりぞく 「灑然離俗」	のぐちしやうひん 野口小蘋 ほか (1847~1917)	明治時代	1帖	絹本着色	26.8×20.2	個人	○	○
16	つきなみえ 月次絵 8月・9月・10月・11月 いずみのぼうしよんこしだかしょうじ (泉坊書院腰高障子)	とさみつたけ 土佐光武 (1844~1916)	明治時代	全12面 のうち	絹本着色	各175.8×96.8		○	○
17	つき すすきたえわか 月に薄下絵和歌	—	不詳	1幅	紙本墨書	34.2×47.0		○	
18	わかざくらがじょう 「若櫻画帖」	おがわせんやう 小川千甕 (1882~1971)	昭和22年 (1947)	1帖	紙本墨画淡彩 ・墨書	33.2×24.0	個人	○	○
19	あき 「秋」	やまだしやうこう 山田勝香 (1921~)	平成12年 (2000年)	1面	紙本墨書	外寸 181×106			○
20	りやうかんしゆんじゆうびやうぶ 良寛春秋屏風	やまだしやうこう 山田勝香 (1921~) おかもととよひこ びやうぶ 岡本豊彦 屏風絵 (1773~1845)	平成17年 (2005)	6曲1双 のうち	紙本墨書	172×各62		○	
21	あき てら 「秋の寺」	やまだしやうこう 山田勝香 (1921~)	平成17年 (2005)	1面	紙本墨書	外寸 106×181			○
22	きやうかしんせん きく だい もみじ だい 供花神饌より菊の台・紅葉の台	そめつかさ 染司よしおか	平成19年 (2007)	12台 のうち	和紙・木製	40×40×高80		○	○

展示(2) 松花堂昭乗の茶の湯とその周辺

23	やわたぎれ せんざいわかしゆう 八幡切 千載和歌集	あすか いまさあり 伝飛鳥井雅有 (1241~1301)	鎌倉時代	1幅	紙本墨書	23.2×15.6		○	
24	しょうかどうちやかいき 松花堂茶会記	しょうかどうしやうじやう 松花堂昭乗 (1584~1639)	寛永9~10年 (1632~1633)	1巻	紙本墨書	20.0×278.5		○	○
25	く ぼ ごん だゆうあてしよじやう 久保権太夫宛書状	しょうかどうしやうじやう 松花堂昭乗 (1584~1639)	江戸時代初期	1幅	紙本墨書	34.6×65.8		○	
26	さきやうあてじゆうににちづけしよじやう 左京宛十二日付書状	しょうかどうしやうじやう 松花堂昭乗 (1584~1639)	江戸時代初期	1幅	紙本墨書	17.5×67.5		○	

	作品名称	作者 (生没年)	制作時期	員数	材質技法	法量 (cm)	所蔵 (空欄は 当館蔵)	展示期間	
								前期	後期
27	そうちほかあてしもつきようかづけしよじょう 宗智他宛霜月八日付書状	しょうかどうしよじょう 松花堂昭乗 (1584~1639)	江戸時代初期	1幅	紙本墨書	15.7×45.2			○
28	きじず 雉子図 しょうかどうがよりあいさんえまき (松花堂画寄合賛絵巻のうち)	しょうかどうしよじょう 松花堂昭乗 (1584~1639)	江戸時代初期	1幅	紙本墨書 淡彩	29.0×55.3			○
29	ほうぞうほうあてしよじょう 豊蔵坊宛書状	なかむらきゆうえつ 中村久越 (1590~1677)	江戸時代前期	1幅	紙本墨書	27.3×40.1			○
30	まついいちごあてしよじょう 松井市五宛書状	ほうぞうほうしんかい 豊蔵坊信海 (1626~1688)	江戸時代前期	1幅	紙本墨書	30.8×48.5			○
31	しょうかどうがよりあいさんえまきうつし 松花堂画寄合賛絵巻写	ながやまこういん 長山孔寅 (1765~1849)	江戸時代後期	1巻	紙本墨画淡彩・ 墨書	29.0×929.9		○	○ 各期巻替
32	なすず 茄子図	ながやまこういん 長山孔寅 (1765~1849)	江戸時代後期	1幅	紙本墨画淡彩・ 墨書	29.0×56.2	善法律寺	○	
33	ふようず 芙蓉図 しょうかどうがよりあいさんえまきうつし (松花堂画寄合賛絵巻写)	とさみつぎね 土佐光孚 (1780~1852)	江戸時代後期	1幅	紙本墨画	28.4×66.4		○	
34	しょうかどうごのみよほうがま 松花堂好四方釜	しよだいなごしんしよ 初代名越三昌 (?~1638)	江戸時代初期	1合	鑄鉄	径13.8×高23.5		○	
35	まつうめじもんだつまがま 松梅地紋達磨釜	おおにしじよせい 大西浄清 (1594~1682)	江戸時代前期	1口	鑄鉄	径27.3×高18.8		○	
36	しょうかどうごのみたきもとぼん 松花堂好瀧本盆	—	江戸時代後期	1枚	漆器	44.5×44.5		○	
37	しょうかどうごのみよ ぎりぬりばこ 松花堂好四つ切塗箱	—	近代	1口	漆器	29.8×29.8		○	
38	ごきちやわん 呉器茶碗 ふじむらようけんはこがき (藤村庸軒箱書)	—	李朝時代 (17世紀頃)	1口	陶器	口径14.4×高9.2		○	
39	こくたにようしきいろえじんぶつもんざら 古九谷様式色絵人物文皿	—	江戸時代初期	1枚	磁器	径24.7×高4.4		○	

展示(3)【小特集】近代、「松花堂会」の発足

40	しょううんろうししょうかどうき のしよ 松雲老師松花堂忌之書	そうはんげんぼう 宗般玄芳 (1848~1922)	大正元年 (1912)	1幅	紙本墨書	26.5×35.5			○
----	-----------------------------------	---------------------------------	----------------	----	------	-----------	--	--	---

	作品名称	作者 (生没年)	制作時期	員数	材質技法	法量 (cm)	所蔵 (空欄は 当館蔵)	展示期間	
								前期	後期
41	ふじがさん 富士画賛	そうはんげんぼう 宗般玄芳 (1848~1922)	大正時代	1幅	紙本墨書	134.2×43.4	個人		○
42	ぼくせき じきし 墨跡「直指」	そうはんげんぼう 宗般玄芳 (1848~1922)	大正時代	1幅	紙本墨書	41.2×65.3	個人	○	
43	しょうかどうぼせきしゅうふくついのし 松花堂墓石修復追慕之詩	とみおかてっさい 富岡鉄斎 (1836~1924)	大正元年 (1912)	1幅	紙本墨書	30.5×50.3		○	
44	ぼくせき らいや 墨跡「来也」	こうづきてっしゅう 神月徹宗 (1879~1937)	昭和初期	1幅	紙本墨書	134.0×32.5	個人	○	○
45	しょうかどうろうせいのちようこく 松花堂老成之彫刻	不詳	大正10年 (1921)	1軀	木彫	像:底径13.2 ×高14.3 台座:11.8×17.2		○	○
46	やわたやまたきもとぼうちんぞうろく 『八幡山瀧本坊珍藏録』	—	江戸時代	1冊	紙本木版墨刷	25.8×19.2		○	○
								各期頁替	
47	しょうかどうがじょう 『松花堂画帖』 せつ げつ か (雪・月・花)	しょうかどうがじょうかんこうかい 松花堂画帖刊行会 編	昭和5年 (1930)刊	全3帖 のうち	紙本木版墨刷	32.0×22.0		○	○
								各期頁替	
48	すみえふたつきしょうかどうがたうつわ 墨絵蓋付松花堂形器	こうづきてっしゅう 神月徹宗 ほか画 (1879~1937)	大正時代 ~昭和初期	50合揃 のうち	漆器	蓋:27.0×27.0 ×高1.4 身:25.7×25.7 ×高5.2	泰勝寺	○	○
								各期入替	
参考	しょうかどうかいかんれんしりょう 松花堂会関連資料	—						○	○

松花堂で  
琳派に  
ふれる!

松花堂昭乗研究所 特別講演会

## 琳派と松花堂

— 尾形光琳の松花堂学習 —

特別講師: 中部義隆 氏(大和文華館 学芸部長)

日時: 平成27年12月6日(日) 午後1時30分~

会場: 松花堂美術館 講習室

参加費: 300円(資料代・当日徴収)

定員: 80名(要申込)

申込方法: お電話(075-981-0010)または

ご来館にて事前にお申込ください。

予告



松花堂美術館 平成27年特別展

ようこそ、神と仏の男山へ

— 石清水八幡宮太子堂の遺宝 —

会期: 平成27年11月7日(土)~12月13日(日)

観覧料: 一般 600円/大学生 500円/

高校生(相当年齢含む)以下無料

庭園共通券: 一般 940円/大学生 750円 \*20名様以上団体2割引

【講演会】

「石清水八幡宮太子堂の遺宝」

／伊東史朗 氏(和歌山県立博物館館長)

日時: 平成27年11月15日(日) 午後1時30分~

会場: 松花堂美術館 講習室

参加費: 無料 / 定員: 80名 \*要申込

## 八幡市立松花堂美術館

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43番地 / TEL 075-981-0010 FAX 075-981-0009

<http://www.yawata-bunka.jp>